



旅先で仕事&休息 県内でも

ワーケーション 熱視線



温泉旅館を改装したゲームソフト開発会社のオフィス。一般にも貸し出している＝九重町田野

新型 コロナ

都会より落ち着く
「温泉を楽しめて自然も豊か。都会よりリラックスして発想ができる」。沖縄県宜野湾市に本社を置くゲームソフト開発会社サマータイムスタジオの社長、弘津健康さん(44)は3月に九重町田野の温泉旅館を買い取り、オフィスを改装した。1階はリモートワークの

新型コロナウイルスをきっかけに、旅先で働きながら休息も楽しむ「ワーケーション」が大分県内でも注目されている。旅館を買い取ってオフィスにしているIT企業があれば、専用の宿泊プランをつくったホテルもある。県は取り組みたい企業と宿泊施設の橋渡しに乗り出す。ライフスタイルとして定着すれば新たな需要が期待でき、有名観光地がさらう優位性を生かして取り込みたい考えた。

環境を整う。カフェのようなゆったりした空間にテーブルと32席の椅子。電源やWiFi(無線LAN)、モニター端末などが使用できる。仕事の疲れを癒やす内湯や露天風呂も備えている。2階の4部屋は居住スペースだ。
「働く場所に関係ない仕事。そろそろ別の拠点もほしい」と西日本で候補を探し、通信環境が最も良かった九重町に決めた。プログラマー、デザイナー

1ら社員約50人のうち自身を含め5人ほどが移り住み、スマートフォン向けを中心にゲームを開発している。「来たい時に好きなだけいれたいと伝えている」リモートのスペースや温泉は9月から一般に貸し出している。福岡県からIT企業の関係者が平日に日帰りで訪れ、地元の子もたちがゲームで遊ぶなど利用は徐々に増え始めた。今後は居住スペースも開放することになっている。

長期滞在を見込む
宿泊施設も長期滞在が見込める新たな動きに対応している。別府温泉杉乃井ホテル(別府市観海寺)は、7連泊以上のテレワーク宿泊プランを提供する。通信環境や作業デスクの整った部屋を用意し、コインランドリーやレンタカーも利用できる。食事付きより1泊3千〜4千円ほど安い素泊まりに設定。滞在しやすく、街なかで飲食も楽しめるようにしている。運営するオリックスグループ
ワーケーション
ワーク(仕事)とバケーション(休暇)を組み合わせた造語。長時間労働の是正、多様な働き方を進める手段の一つ。コロナ禍でクロスタップされた。滞在コストが高くなる「仕事、休暇のめりはらうだけ」といった課題も指摘されている。

1(東京)の広報担当者は「平日の安定的な集客につなげたい」という。

県も普及を後押し
新しい生活様式で生まれる需要を取り込むため、県もワーケーションの普及を後押しする。これからテレワークを希望する大都市などの企業約10社と、県内3地域の宿泊施設15軒ほどをマッチングし、効果をみる。本年度の予算に1855万円を計上した。
高浜航商工観光労働部長(42)は「訪れた人たちに地域に関心を深めてもらい、県内に移住してもらうチャンスにもなる。どんな業種に、どんなニーズがあるのか。課題は何かを研究したい」と話している。(渡辺大祐)

新型コロナウイルスをきっかけに、旅先で働きながら休息も楽しむ「ワーケーション」が大分県内でも注目されています。

2020年11月10日付 大分合同新聞1面

- ①「ワーケーション」は二つの言葉を組み合わせた造語です。その二つの言葉とは？
- ②沖縄県のゲームソフト会社が九重町にワーケーションのオフィスを設けた理由は何ですか？
- ③別府市の別府温泉杉乃井ホテルはワーケーションが広がる動きにどんな対応をしていますか？
- ④県もワーケーションの普及を後押ししています。どんな取り組みをしていますか？